



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 俊夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 馬屋原 章 TEL 086-252-2111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,316	△12.5	177	△66.0	237	△58.3	151	△60.2
2020年3月期第1四半期	10,642	△0.1	522	△15.3	569	△13.5	381	△9.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 198百万円 (△34.0%) 2020年3月期第1四半期 300百万円 (△25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	74.78	—
2020年3月期第1四半期	187.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	41,098	17,032	41.4	8,388.29
2020年3月期	41,380	16,978	41.0	8,360.80

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 17,007百万円 2020年3月期 16,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2021年3月期の配当予想につきましては、現段階では未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	2,200,000株	2020年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	172,526株	2020年3月期	172,514株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	2,027,477株	2020年3月期1Q	2,027,706株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための外出、移動の自粛要請により経済活動が停滞し、企業収益や雇用情勢が悪化するなど、景気は急速に冷え込みました。同時に世界経済の悪化も進み、依然として先行き不透明な状況が続いております。

運輸業界におきましても、製造業の操業縮小などにより国内貨物輸送量は急激に減少し、極めて厳しい状況で推移しました。

このような状況下、当社グループでは、新型コロナウイルスの感染防止に努めるとともに、適正運賃・料金の収受などの営業活動を継続しつつ、運行便の集約等の合理化を図りコスト削減に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は9億3千6百万円(前年同四半期比12.5%減)となり、営業利益は1億7千7百万円(前年同四半期比66.0%減)、経常利益は2億3千7百万円(前年同四半期比58.3%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は1億5千1百万円(前年同四半期比60.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により運送需要が低調に推移したため、貨物取扱量が前年同四半期に比べ減少したことなどにより、営業収益は8億9千2百万円(前年同四半期比11.3%減)となり、営業利益は1億4千3百万円(前年同四半期比69.7%減)となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売量の減少及び販売単価の下落などにより営業収益は1億6千4百万円(前年同四半期比48.4%減)となり、営業損失は4百万円(前年同四半期は5百万円の営業利益)となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は2億円(前年同四半期比13.1%減)となり、営業利益は3千2百万円(前年同四半期比11.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は4億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千1百万円の減少となりました。これは、受取手形及び営業未収入金の減少等により流動資産が4億6千6百万円減少し、投資有価証券の増加などにより固定資産が1億8千5百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、2億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3千6百万円の減少となりました。これは、短期借入金の増加などにより流動負債が2億1千2百万円増加し、長期借入金の減少などにより固定負債が5億4千8百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては1億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千4百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから引き続き未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,882,768	6,049,999
受取手形及び営業未収入金	6,673,634	5,959,445
たな卸資産	102,048	105,861
その他	306,988	383,110
貸倒引当金	△2,626	△2,521
流動資産合計	12,962,812	12,495,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,174,996	7,072,518
車両運搬具(純額)	1,590,831	1,639,810
土地	15,498,615	15,498,615
その他(純額)	321,136	408,740
有形固定資産合計	24,585,579	24,619,685
無形固定資産	578,776	586,152
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,457	2,802,060
その他	552,524	611,467
貸倒引当金	△11,453	△16,455
投資その他の資産合計	3,253,528	3,397,072
固定資産合計	28,417,884	28,602,910
資産合計	41,380,697	41,098,805
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,771,609	2,502,051
短期借入金	6,331,962	6,478,363
未払法人税等	300,465	168,707
賞与引当金	278,725	5,355
その他	2,281,309	3,021,968
流動負債合計	11,964,071	12,176,445
固定負債		
長期借入金	8,678,039	8,073,644
役員退職慰労引当金	106,984	109,999
退職給付に係る負債	3,235,587	3,283,240
資産除去債務	106,286	106,669
その他	311,147	315,893
固定負債合計	12,438,045	11,889,445
負債合計	24,402,116	24,065,890

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	12,634,402	12,644,102
自己株式	△293,861	△293,888
株主資本合計	16,531,529	16,541,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,692	430,409
退職給付に係る調整累計額	56,188	35,430
その他の包括利益累計額合計	419,880	465,839
非支配株主持分	27,170	25,872
純資産合計	16,978,580	17,032,914
負債純資産合計	41,380,697	41,098,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	10,642,876	9,316,899
営業原価	9,688,346	8,727,702
営業総利益	954,529	589,197
販売費及び一般管理費	432,016	411,682
営業利益	522,513	177,514
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	20,206	19,425
受取賃貸料	43,672	43,628
持分法による投資利益	14,780	16,438
その他	15,665	21,848
営業外収益合計	94,333	101,350
営業外費用		
支払利息	46,317	40,272
その他	991	943
営業外費用合計	47,308	41,216
経常利益	569,538	237,648
特別利益		
固定資産売却益	13,690	5,967
特別利益合計	13,690	5,967
特別損失		
固定資産売却損	—	277
特別損失合計	—	277
税金等調整前四半期純利益	583,229	243,338
法人税、住民税及び事業税	303,162	168,699
法人税等調整額	△100,484	△77,686
法人税等合計	202,678	91,012
四半期純利益	380,550	152,325
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△514	701
親会社株主に帰属する四半期純利益	381,065	151,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	380,550	152,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,583	66,716
退職給付に係る調整額	△382	△20,757
その他の包括利益合計	△79,965	45,959
四半期包括利益	300,585	198,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,100	197,583
非支配株主に係る四半期包括利益	△514	701

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響や収束時期等を正確に予測することは困難であります。当社グループにおきましては、感染症拡大の影響が今後、少なくとも2021年3月まで継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断や減損損失等の会計上の見積りを行っております。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、感染症拡大の影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。なお、この仮定につきましては前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	10,093,648	318,729	10,412,378	230,497	10,642,876	—	10,642,876
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	7,836	596,409	604,245	302,642	906,887	△906,887	—
計	10,101,484	915,138	11,016,623	533,140	11,549,763	△906,887	10,642,876
セグメント利益	474,953	5,890	480,844	36,524	517,368	5,145	522,513

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額5,145千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	8,952,250	164,381	9,116,631	200,267	9,316,899	—	9,316,899
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	6,953	402,249	409,203	288,006	697,210	△697,210	—
計	8,959,204	566,630	9,525,834	488,274	10,014,109	△697,210	9,316,899
セグメント利益 又は損失(△)	143,917	△4,345	139,571	32,397	171,968	5,545	177,514

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額5,545千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。